

平成24年 6月12日

教育機関長
高 校 長 様
教 職 員
関 係 者

北海道高等学校教育経営研究会
会長 辻 敏 裕
(北海道札幌南高等学校長)

平成24年度北海道高等学校教育経営研究会夏期シンポジウムの開催に
ついて(ご案内)

初夏の候 皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、本会の研究活動に平素から高い関心とご支援を賜っておりますことに、心より感謝と御礼を申し上げます。

さて、昨年3月11日の東日本大震災以来、政局は混迷を極めており、我が国全体に閉塞感が漂っています。真の意味での安心・安全な国づくりに向けた取組への行動はもちろん議論さえも十分になされていない状況です。我が国の将来を担うエリート人材の育成に全力を尽くしていかなければならない所以です。

日本大学の広田照幸氏は「教育は社会の在り方によって規定される」と言っていますが、逆に「教育の帰結として社会の在り方が規定される」ということも考えられるのではないのでしょうか。3.11の津波や原発事故における防災対策への不備は、まさに我が国の教育の帰結とも言えるのではないのでしょうか。とすれば、我が国の教育を共通善や公的問題を学ぶという正しい方向に持って行けば、その帰結として我が国における公共的社会の創設につながることになるものと考えられます。

今こそ日本の社会の在り方を正しく捉え、これからのあるべき教育の姿を明確にする必要があります。これからの安心・安全な社会を築き上げていく市民社会の形成者、それをリードする真のエリートの育成が、私たち教育に携わるものの責務と考えます。本会平成24年度夏期シンポジウムではこれらの視点から皆様とともに研究協議を行ってまいります。

つきましては、公務ご多忙のこととは存じますが、趣旨をご理解のうえ、貴職の参加並びに学校運営の実務に携わる副校長・教頭や部長主任を始めとした関係教職員へのご案内とご派遣について特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

添付資料

- 1 平成24年度夏期シンポジウム開催要項
- 2 参加申込書(FAX送信票)

平成24年度 北海道高等学校教育経営研究会夏期シンポジウム開催要項

1 研究主題と研究課題

(1) 研究主題 北海道を元気にする高校教育

(2) 研究課題 ポスト3.11の教育を考える
- これからの高校教育の在り方を探る -

広田照幸氏は「教育は社会の在り方によって規定されている」としていますが、それは「教育の帰結として社会の在り方が規定される」ことを意味するとも考えられます。本研究会においては、ポスト3.11の教育をキーワードに20年後の社会を見据えた教育の在り方を探っています。具体的には、21世紀の知識社会を見据え、情報と知識の関連や、グローバルとローカルの両方を見据えた「グローバル」をキーワードとした新しい市民性教育の在り方について研究を深めてまいりました。社会の一隅を照らす真のエリートが沢山育ち、彼らが社会をつくりあげる実践者となれば、その社会はまさに安心・安全な信頼社会ともなるはずで

す。私たちは教育の可能性と力を信じ、教育のあるべき姿を求めていきます。この度のシンポジウムでは、昨夏に引き続き広田照幸氏をお招きし、今後の高校教育の在り方について、具体的な提言をもとに研究します。

2 期 日 平成24年 7月29日(日)

3 会 場 シンポジウム会場 学校法人北海学園
北海商科大学 8階 開発政策研究所
札幌市豊平区豊平6条6丁目10番地
TEL (011)841-1161(代)
地下鉄東豊線「学園前」駅4番出口直結
駐車場はありませんので公共交通機関をご利用ください。

教育懇談会会場 ホテル ライフォ - ト札幌
札幌市中央区南10条西1丁目
TEL (011)521-5211(代)

シンポジウム会場から教育懇談会会場までは移動のバスを用意しております。

4 日 程

9:30~10:00	受付
10:00~10:30	開講式
10:30~12:00	基調講演
12:00~13:30	昼食(休憩)
(12:05~12:25)	(高経研総会:会員のみ)
13:30~16:45	シンポジウム
16:45~16:55	閉講式
17:30~19:30	教育懇談会

5 講師・提言者・シンポジスト

- (1) 基調講演 (演題) 「社会変動を見すえた高校教育像をどう考えるか
～学びの意義をとらえ直す～」
- (講師) 日本大学文理学部教授 広田照幸氏
- (2) シンポジウム
- シンポジスト
- | | |
|-------------|--------|
| 日本大学文理学部教授 | 広田照幸氏 |
| 北海道札幌北高等学校長 | 黒田信彦氏 |
| 北海道洞爺高等学校長 | 佐々木淑子氏 |
| 北海道札幌南高等学校長 | 辻敏裕氏 |
- (北海道高等学校教育経営研究会 会長)
- コーディネーター
- 学校法人北海学園 北海商科大学教授
堂徳将人
(北海道高等学校教育経営研究会 事務局長)

6 参加申込

- (1) 申込方法 別紙『FAX 送信票』にて下記宛に送信をお願いします。
問合わせ
- | |
|---------------------------------------|
| 北海道 浦河 高等学校 |
| 教頭 山崎 誠 (高経研事務局担当) |
| { TEL(0146)22-3041 FAX(0146)22-2814 } |
| Mail: mansyutain@hotmail.com |
- (2) 申込期日 平成24年 7月10日(火) 必着といたします。
- (3) 参加料等 当日シンポジウム会場受付で納入をお願いいたします。
- 参加料 4,000円
参加料には研究紀要代 1,000円が含まれています。
- 教育懇談会費 5,000円
- 1 事前に参加申込された方のみ徴収いたします。なお、当日のキャンセルについてはご容赦願います。
 - 2 教育懇談会に参加される方につきましては、誠に勝手ながら職員番号の記載についてご協力をお願いします。
- (4) その他 昼食は会場周辺の飲食店の利用をお願いいたします。

F A X 送 信 票

鑑なしで送信ください。

発信年月日	平成 2 4 年 月 日 ()			
送 信 先	浦河高校内 高経研事務局 山崎 誠 (FAX 番号 0 1 4 6 - 2 2 - 2 8 1 4)			
件 名	平成 2 4 年度高経研夏期シンポジウムの参加申込について			
送 信 元	氏 名			
	所 属			
	電話番号			
参 加 区 分	シンポジウム及び教育懇談会に参加 (職員番号記載) シンポジウムのみ参加 教育懇談会のみ参加 (職員番号記載) 下欄の区分内容には、上記 から のいずれかの該当番号を 記入してください。			
参 加 者 名	所 属 名	職 名	氏 名	区分内容
		職員番号		
		職員番号		
		職員番号		
		職員番号		
		職員番号		
質 問 ・ 意 見 欄				